

公益社団法人日本技術士会 CPD 行事 報告書

開始日時	平成 31 年 1 月 12 日 (土)	14 時 00 分
終了日時	平成 31 年 1 月 12 日 (土)	16 時 30 分
名 称	第 68 回 CPD・新春講演会	
主 催 者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市市民会館 4階 3,4 会議室(千葉市中央区要町1-1)	
行事内容	1. 主催者挨拶 2. 講演：「南海トラフ掘削と最新日本列島論」 木村 学 氏 (東京大学名誉教授、東京海洋大学教授)	
参加人数	合計 54名 (内、非会員1名)	

講演概要:新春講演会として、木村教授より、プレートテクトニクスに関する講演をして頂いた。

プレートテクトロニクス理論の成り立ちについて地球規模の時空間的スケールから説明され、近い将来、巨大地震・津波の発生する可能性が高いとされる南海トラフについて、最新研究を詳細に分かり易く説明して頂いた。南海トラフの直接掘削でわかった最新学術事項についてご説明された。質問も、地震に備えたBCP対応、放射性物質の処理問題など、現在日本の緊迫した課題についてなされ現実的な内容であった。



木村先生



江藤氏による先生のご紹介



副支部長挨拶



質疑応答の風景